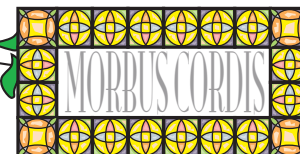




第45回滋賀県立成人病センター研究所セミナー



原発事故と医療人の役割

京都医療科学大学 学長
遠藤 啓吾 先生

1月20日（月） 午後6時～7時
場所：研究所講堂（1F）

福島原発事故による社会的混乱の一因は、医療人、国民が放射線教育を全く受けていなかったことである。全ての医療人は、放射線が健康に与える影響を理解し、科学的根拠に基づいて国民の健康を守らなければならない。

本講演では、放射線の基礎とともに、放射線による健康リスク、食品の安全性や福島県民健康調査結果について分かりやすく述べる。本講演を通じて、センター職員が放射線リスクを理解し、県民の不安に寄り添うことを希望する。

主催：滋賀県立成人病センター研究所

問い合わせ先：研究所事務室（077-582-6034, 内線 8101）

世話人：東 達也（総括研究員） higashi@res.med.shiga-pref.jp

来聴歓迎

